

学力向上に向けた取組

函館市立弥生小学校

1 課題

- 家庭との連携による学力の向上

2 課題解決の具体策

- ① 学力向上に向けた学校の取組を保護者・地域に発信する。
- ② 家庭における生活実態調査の実施する。
- ③ 地域公開学習の取組を行う。

3 取組の概要

① 学力向上に向けた学校の取組を保護者・地域に発信

学力向上の取組は家庭との連携が非常に重要である。学校における授業改善の取組を発信すると共に、家庭での学習習慣化を旨とし、協力体制を確立する。

4月～全体懇談会で学校の学力向上に向けた取組を説明。

7月～学校通信を通して「教育活動の充実に向けて」を発信。

9月～地域公開学習の全体説明会において、学校の取組を説明。

12月～学校通信を通して、校内研究授業の様子を発信。

1月～家庭における具体的な学力向上に向けた取組の発信。

② 家庭における生活実態調査の実施

家庭における学習習慣の定着、望ましい学習環境づくりなど、家庭との連携を図るため実態調査を実施。

7月～保護者アンケートの実施

8月～保護者アンケートの集約

9月、10月～保護者アンケート結果の分析・改善策検討

1月～家庭における生活・学習習慣に向けた取組の発信

③ 地域公開学習の取組

教育活動について、保護者や地域に「確かな学力」の向上に向けた取組を公開し、家庭や地域との連携を図った教育活動の推進に努める。

・従来の学習参観と異なり、本校がその年度に重点的に取り組んでいる教育活動を公開。

・授業を公開することで、家庭・地域・近隣校・関係機関などと指導方法や授業実践の交流を図る。

・校内研究の視点にもとづいた授業を公開することで、教師一人一人の指導力の向上を図る。

4 成果と課題

○保護者向けのアンケートを実施し、集約することにより、各家庭の生活習慣、学習状況の実態が明らかになった。

○学力向上に向け、学校と家庭が連携して取り組むことの重要性が確認された。

●家庭学習の習慣化についてはまだ不十分である。保護者との連携を図りながらさらに取り組んでいく必要がある。